



公益財団法人

福島県体育協会

福体協ニュース

令和2年3月18日 (No.19-11)

令和元年度公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会を実施しました！

2019年6月上旬～2020年1月下旬において、公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会が県内各地で実施されました。今年度は、コーチ1が5競技（水泳・山岳・バレーボール・ハンドボール・アイスホッケー）、コーチ2が1競技（卓球）の計6競技団体で専門科目講習を実施し、総勢87名の受講者が資格取得を目指して受講しました。

「コーチ1・コーチ2」とは、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度の競技別指導者資格にあたります。コーチ1は、地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動のコーチングスタッフとして、基礎的な知識・技能に基づき安全で効果的な活動を提供する者、コーチ2は、地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等の監督やヘッドコーチ等の責任者として、安全で効果的な活動を提供するとともに、指導計画を構築、実行、評価し監督することと併せて、コーチ間の関わり及び成長を支援する者とされています。

受講者の皆様は、技術指導理論・実技や応急処置など、種目に応じた専門科目を20時間以上受講し、その後検定試験を受けました。今後は、上記のように幅広く社会に貢献できる地域のスポーツ指導者として活躍することが期待されます。ぜひ最後の登録手続き等まで完了され、無事に資格を取得されますことをお祈りします。さらには、スポーツ指導者として本県の子供たちの指導・育成に寄与され、益々御活躍されますことを期待しています。

～受講者の感想～

今回私はコーチ2（卓球）の資格取得を目指し受講をしましたが、はじめは正直大変だなと思いながら受講していました。しかし、講師の先生方のお話や、同じ資格取得を志す仲間との話し合いのなかで、自分自身の指導に対する考え方が変わっていくことに気付くことができました。新しい知識や技能もたくさん取得することができ、受講してとても良かったと思っています。必ず資格取得を実現して今後の指導に活かしていきたいです。



【 アイスホッケー 】



【 山岳 】



【 バレーボール 】



【 ハンドボール 】



【 水泳 】



【 卓球 】

☆令和2年度公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会について☆

令和2年度に本県で開催を予定している競技は以下の通りです。開催時期や日程・内容等の詳細については、本協会ホームページに5月上旬に掲載予定ですのでご覧ください。

（開催競技団体名）

- ・コーチ1（4競技）：山岳・バドミントン・フェンシング・ソフトテニス
- ・コーチ2（2競技）：ソフトテニス・水泳

*コーチ2は、本協会主催で共通科目Ⅱ（集合講習会）を開催予定です。

令和元年度福島県スポーツ指導者研修会（更新研修会）を実施しました！

本協会では、公益財団法人日本スポーツ協会及び福島県スポーツ指導者協議会との共催により、指導者の資質向上と指導活動の充実を図るために、年3回のスポーツ指導者研修会（更新研修会）を実施しています。本研修会は、日本スポーツ協会公認のスポーツ指導者資格を更新するための研修会にあたり、毎年実施しています（更新のためには4年間に1回以上更新研修会を受けなければならない）。今年度は第1回を会津地区ブロック、第2回を県北地区ブロック、第3回は全県ブロックで開催しました。

第1回会津地区ブロック・第2回県北地区ブロック研修会

○開催日： 第1回 令和元年11月24日（日）：43名受講

： 第2回 令和元年12月22日（日）：46名受講

○場 所： 第1回 会津大学短期大学部

： 第2回 白沢公民館

○内 容： 講 義 「スポーツの指導方法」

～反倫理的行為の根絶と、中高年のための運動指導について～

講 師 ①会津大学短期大学部講師 渡部琢也 氏

②白河市立白河第二中学校教諭 小野覚久 氏

はじめに、大塚製薬株式会社から、「スポーツと免疫力」について情報提供がありました。

午前の講義では、渡部琢也氏から体組成の知識を用いた中高年の運動プログラムについて、小野覚久氏よりコーディネーショントレーニングの必要性、導入方法や実践のポイントについての話がありました。午後は、それぞれの先生がハイインパクトトレーニングやスロートレーニング、コーディネーショントレーニングなどの運動プログラムについて実技講習を行いました。

参加者は、今後の指導に生かそうと積極的に体を動かしながら、さまざまな運動プログラムの指導方法を学びました。

① 渡部琢也 氏



② 小野覚久 氏



第3回全県ブロック研修会

○開催日： 令和2年1月26日（日）：148名受講

○場 所： 郡山ユラックス熱海

○内 容： 特別講演 「2020 オリパラ後のレガシーを活かすために」

～2019 ラグビーWカップ 2020 オリパラ後のスポーツ指導者は～

講 師 ③公益財団法人笹川スポーツ財団主任研究員 澁谷 茂樹 氏



はじめに、大塚製薬株式会社から、「スポーツと免疫力」について情報提供がありました。その後、澁谷茂樹氏の講演では、笹川スポーツ財団の「スポーツライフデータ」をもとに、日本人の運動・スポーツの実施状況やスポーツ現場が抱える様々な課題、スポーツ指導者を取り巻く現状、スポーツボランティア等についての説明がありました。研究協議では、「スポーツ指導現場の課題解決のために、東京2020オリンピックを活かすことはできないか」をテーマに、様々な競技や立場からそれぞれの意見を出し合い、発表をしました。

本講習会には148名の受講者が参加し、指導者としての資質を高めようと真剣に話を聞き、積極的に考えを出し合いながら協議を深めていました。受講者からは「今回の講習会は、様々な競技の方と討論する機会があり、大変勉強になった。」という感想も聞かれました。



令和2年度の研修会については、11月に浜通り地区で1回、12月に県中地区で1回の合計2回の実施を予定しています。詳細については7月頃を目安に、本協会のホームページに掲載しますので、御確認いただき、ぜひたくさんの方の参加をお待ちしています。